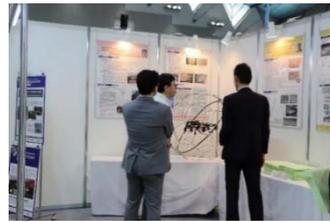
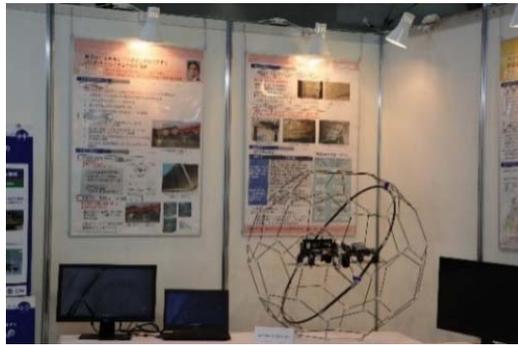


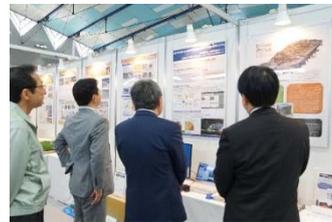
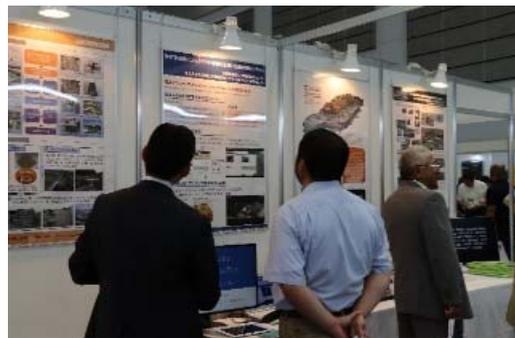
[国土交通省 東北地方整備局]EE 東北'18	
日 時	2018年6月6日(水) 10:00~16:30 7日(木) 9:30~16:30
場 所	仙台市宮城野区港 3-1-7 夢メッセみやぎ
主催者	EE 東北実行委員会(国土交通省 東北地方整備局)、東北各県、地方公共団体、各業界団体、民間企業
来場者	6月6日 8,800人、6月7日 7,500人 2日間合計 16,300人(全体) 6月6日 300人、6月7日 200人 2日間合計 500人(東北大学ブース来場者)
内 容	建設関係分野に係る新技術・新材料・新工法を展示し、施工の合理化や生産性向上を促進する。今年度(28回目)は、ICT技術「I-Construction」によりインフラ維持管理分野での活用を加速化、良質な社会資本の整備を通じて、東北地方の復興と発展に寄与することを目的とする。
状況写真	 <p>EE 東北'18 展示会場 (出展: EE 東北'18HP より掲載)</p>   <p>E E 東北'18 開会式セレモニー</p>  <p>「東北インフラ・マネジメント・プラットフォームの構築と展開」 東北大学インフラ・マネジメント研究センター 久田 真教授</p>  <p>新技術プレゼンテーション 東北大学 久田 真教授</p>

状況写真



東北大学 大野 和則准教授

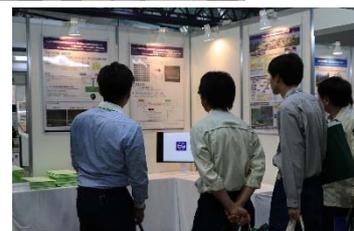
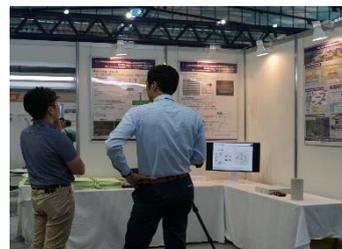
「橋梁の打音検査並びに近接目視を代替する飛行ロボットシステムの研究開発」



公益社団法人 宮城県建設センター、

東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター

「産学官連携によるクラウド環境を活用した橋梁管理システム」



東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター

「インフラ維持管理の本格化に向けた AI を活用した画像処理技術によるひび割れ検出システムの開発と事業性検証」